

研究分野		授業科目名				科目責任者	
生理系分野		循環病態生理学特論Ⅰ・Ⅲ				畝 大	
開講年次		共通／専攻／選択		単位数			
1,2,3,4		特論Ⅰ：必須専攻, 特論Ⅲ：選択		特論Ⅰ：4(2/年), 特論Ⅲ：1/年			
目的							
心臓血管外科学に関する研究について理解を深め、研究分野の世界の現状を理解し、自身の研究の展開へつなげることを目標とする。							
授業到達目標							
(1) 心臓血管外科学に関する英文の研究論文を読解し、その内容を紹介しつつ批判的評価を加えることができる。 (2) 文献内容の優れた点を参考にして、自身の研究に反映できる。							
授業計画							
回数	月日	曜日	時間	担当者	区分1	区分2	授業内容
1	毎週	金	7:30-8:30	田淵 篤	講義	[抄読会]	英語論文抄読会, 研究結果の報告・議論 [場所:本館棟5階カンファレンス室1]
評価方法							
<p>【特論Ⅰ】</p> <p>(1) 1年間※で、講義は30時間出席し、科目責任者から履修手帳に出席印をもらい、提出する。</p> <p>(2) 1年間※で、論文紹介または症例発表を2回行い、その要約2編を提出する。</p> <p>【特論Ⅲ】</p> <p>(1) 1年間※で、講義は15時間出席し、科目責任者から履修手帳に出席印をもらい、提出する。</p> <p>(2) 1年間※で、論文紹介または症例発表を2回行い、その要約2編を提出する。</p> <p>ただし、特論Ⅰ・Ⅱで紹介したものと異なる論文(症例)であること。</p> <p>特論ⅠとⅢの同年度での重複受講は不可とする。</p> <p>※1～3年生は2月末まで、4年生は11月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。33頁：単位履修方法参照。</p>							
課題(レポート等)に対するフィードバック							
(1) 論文紹介のプレゼンテーションに対する質疑応答を通じフィードバックを行う。 (2) 研究過程および結果について発表・議論する。							
教科書							
以下3つのJournalは、心臓血管外科領域のみならず、医学全体の最新情報をカバーしている。 ISSN-0028-4793, New England Journal of Medicine, MASSACHUSETTS MEDICAL SOCIETY ISSN-0009-7322, Circulation, AMERICAN HEART ASSOCIATION ISSN-0022-5223, Journal of Thoracic and cardiovascular surgery, Elsevier							
参考書							
ISBN-9996074307, Rutherford's Vascular Surgery<2 Volume set> (7th Edition), Jack L. Cronenwett・Wayne Johnston, Saunders, 2010 ISBN-9781416036531, Cardiac Surgery Operative Technique (2nd Edition), Donald B. Doty・John R. Doty, Saunders, 2012 ISBN-9781975152765, Anatomic exposures in vascular surgery, R. James Valentine, Gary G. Wind, Wolters Kluwer, 2021							
準備学習(予習・復習等)							
(1) 予習：取り上げる論文の背景となる知識を教科書で学習し、批判的評価しておく。 (2) 復習：紹介した論文の要約を作成し、それに関連して多くの関連論文を読む。							
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連							
論文を批判的に読む訓練により、科学的方法論・思考法を習得し、自らの科学的思考に繋げる。							
注意事項・メッセージ							
最新の論文に常に目を通す習慣をつけること。							